

平成 2 8 年

高 松 市 教 育 委 員 会 7 月 定 例 会

会 議 録 (抄本)

7月28日(木)開会

7月28日(木)閉会

出席した教育長及び委員			
教 育 長	藤 本 泰 雄		
委 員	神 内 仁		
	木 場 巳 男		
	藤 本 英 子		
	葛 西 優 子		
欠席した教育長及び委員			
説明のため会議に出席した者等			
教育局長	東 原 利 則		
教育局次長 総務課長事務取扱	森 田 素 子		
教育局次長 生涯学習課長事務取扱	西 川 典 生		
少年育成センター所長	篠 原 隆 則		
学校教育課長補佐	川 上 敬 吾		
こども園運営課長補佐	有 馬 則 子		
こども園運営課主査 (学校教育課指導主事併任)	河 野 真 佐 子		
総務課長補佐	楠 原 昌 能		
総務課長補佐 総務係長事務取扱	秋 山 博 昭		
会議録署名委員	葛 西 優 子		
事務局担当書記	牧 野 小 織		

【特記事項】 傍聴人2名

議 事 日 程（7月定例会）

日程第1 報告事項

- 1 平成28年度幼稚園・小・中学校及び高松一高の園・学校訪問における中間まとめについて
- 2 高松市立小学校教諭 盗撮による逮捕事案への対応について

【平成28年7月28日（木） 議 事 内 容】

午前9時30分 開会

教育長が、会議録の署名委員に葛西委員を指名。

日程第1 報告事項

報告事項1 「平成28年度幼稚園・小・中学校及び高松一高の園・学校訪問における
中間まとめについて」

学校教育課長補佐及びこども園運営課長補佐から、幼稚園・小・中学校訪問において確認
できた、園・学校の現状・取組及び課題・指導事項等について説明。

<質疑>

- 委 員 7月に中学校を訪問しました。3年前に訪問したときと比較すると、前回はかなりざわついた感じで校内も整頓されていない印象でしたが、今回は清潔感があると感じました。少子化ということもあり人数が少なかったのですが、コの字型の座席配置にすることで、非常に指導が行き届きやすい授業形態となっており、先生は座席近くで様子が見られ、授業になじめない生徒への対応も良かったと思います。学校においては実情の把握が重要であり、必要に応じて指導することや地域との連携を図りながらノウハウを積み重ねていくことが非常に大切です。

また、最近、挨拶運動の効果を実感することが多いです。

- 委 員 幼稚園3園、小学校3校を訪問しました。小学校は地域性や学校による特色があることを感じました。学校評議員に年間3回程、学校の評価をしていただく機会がありますが、学校からの文書だけではなく、参観などを通して実際に子どもの様子を見てもらい、協力体制を作っていくのが大事だと思います。報告書において、確かな学力には家庭学習習慣化への工夫が課題とありますが、どの学校へ行っても家庭学習時間が少ないという話を聞きます。学校は学習が遅れている子どもにマイスタディなど様々な対応をしていますが、保護者の協力をいただいて家庭学習に取り組むとい

うことをもう少し推進していく必要があると感じます。

また、雨の日に太田南小学校を訪問した際、渡り廊下をスリッパ履きで通っていて滑ったので、子どもがけがをしないように簡単な改修で済むのであれば早急に対応していただきたいです。

幼稚園は、トイレのドアが傷んでいたり、新しい遊具の設置条件で撤去する遊具、老朽化して使えない遊具が見受けられました。子どもの体力づくりを考えると優先的に対応して欲しいです。

また、外国人の子どもの入園が増加により、言葉の壁で保護者や子どもに伝わらないことで苦慮している園もありましたので、外国語を伝えられる方が配置されると良いと思います。

○ 委員 幼稚園5園、小学校3校、中学校1校を訪問しました。6、7年前から、先生方の言葉遣いや板書の字が乱雑になっているように思います。先程、挨拶運動の話がありましたが、こちらが挨拶をしても素通りだった先生に対して注意をしたこともあります。そういった先生と一生懸命されている先生との差を感じます。特に幼稚園は園児が減少していますが、園児を集めるためにももう少し努力が必要です。幼稚園も経営ですので、経営努力していく時期が来ているという気がしました。

○ 委員 学校訪問を通して、同じ単元の授業でも先生によって授業の内容に差があるように感じました。声が教室の後ろまで届いているか、板書が児童にとって見やすい文字になっているかなど、形式的な部分から見直して、引き付けられるような授業になるよう工夫していただきたいです。

また、どの学校も学力と併せて体力、運動面の二極化について懸念されていました。体力・運動能力調査においても香川県、高松市は全国平均を下回っている項目が多いので、今後体力が向上するためにどういう取り組みをしていくか考えていきたいと思えます。

○ 教育長 それぞれ御意見を聞きましたが、それに対して何か御意見がありますか。

○ 委員 根本的には先生方の言葉遣いです。字も乱雑で、今後タブレットを使用するようになると、ますます難しい時代が来ると感じました。

○ 委員 先生の指導力について、先生が工夫して作った教材が分かりづらい授業が見受けられたので、経験の多い先生に相談したらいいのではないかと思います。

- 委員 先生方の研修会や講習会で、実際に授業を見学する機会はあるのですか。
- 教育長 教育委員会主催ではそれぞれの教科のエキスパートの先生を指定してその先生の授業を公開するという総合授業リーダーによる公開授業参観をしています。また、先生方の研究会を年間2回開催しており、木曜日の午後に研究日を設けて授業を公開しています。いい授業を見て、まねて学ぶということが教員にとっては重要ですので、そういう機会を少しでも取ろうと心掛けています。
- 委員 いい授業を見るということも1つの方法ですが、自分がしている授業を見てもらうということも大切だと思います。
- 教育長 学校教育課やこども園運営課から、教育委員さんの御意見についていかがでしょうか。
- 学校教育課長補佐 委員さんから昨年度も指摘されました教員の言葉遣い、板書の文字については、管理職研修を通じて、学校の中でも研修を積むように指導しているところですが、ただ、まだ完全には至っていないということですので、方法も含めて早急に対応してまいりたいと思います。

教員の授業力の差を埋める工夫ということで、教育長からもいくつか紹介されましたが、それ以外に各校の年間計画を見ましてもお互いの授業を見るために、全ての教員が自分の授業を公開する日を校内の教職員に示して、授業を公開後、教員が評価を受ける、という校内研修を充実していこうと取り組んでいる学校がほとんどになって来ています。そうしたものが今後力を発揮できるものと思っています。

コの字型の授業については、現在、中学校は市内では3校が実践していると認識しています。現在、学習院大学に勤めておられ、かつて東京大学で勤めておられました佐藤学先生が提唱しておられる学びの共同体を取り入れて実践していこうとしている学校でございまして、市内からも多くの先生方が研修でその授業を参観して、自校でも状況に応じて取り入れていこうという動きができております。授業をより良くしていこうという機運と実際の行動が市内の小中学校の先生方に今起こりつつありますので、期待しているところでございまして、それに応じて指導助言していくつもりです。

- こども園運営課長補佐 先程、挨拶等の御指摘がありました。言葉のみならず表情や服装についても今後も指導して参ります。また、園児数が減っていることに対しては

危機感を持っています。地域への働きかけや保護者への保育の可視化、園の中のことをどのように伝えていくかという工夫が必要であるため、各園様々な取り組みをしています。

外国籍の子どもが増えてきていますが、先生方が伝えきれない部分は、園のプリントをタブレットの中に取り込むと翻訳されるというIT機器を活用するなど、できるだけ細かく丁寧にわかりやすく伝えていこうとしています。

- 委員 近くの幼稚園を見に行くと、先生と子どもの会話は5つ程度の単語と身振り手振りで伝わっています。保護者同士、保護者と先生の会話となるともっと複雑な言語が必要になりますね。
- こども園運営課長補佐 細かい部分や普段の生活では使わない言葉について保護者へ伝えるのは難しいですが、できるだけ細かく丁寧に伝える方法を先生方も考えているところです。
- 教育長 7月11日の園長・校長・副校長研修会において指導をしたことを報告させていただきましたが、私からも10分間時間をいただき、学校訪問をして思うこととして、学習指導のことについて校長先生方にお話ししました。1つ目は、「少人数指導のメリットをもう少し生かせ」ということで、少人数なりの指導方法があるはずなのに先生が教卓を離れずに一斉指導をしていないか、学習教材も黒板に用意するのではなく、一人ひとりに用意して一人ひとり見ていくなど少人数指導のメリットを十分に生かした授業をしなければならないと話しました。

2つ目は「誰も落ちこぼさないような授業をしなければならない」です。全国学力・学習状況調査の算数Aでは、5割の子どもが7, 8割以上正解しています。授業も同様、7, 8割の子どもが前で解答して「いいですか」と聞くと、6, 7割の子どもが「いいです」と答えて授業が進んでいきますが、後の1割くらいの子どもの分からないという声がかき消されて、授業が上の子だけで進んでいきます。こうしたことがテストの結果からもわかります。できない子がいるのだからこの子を忘れてはいけない、授業がスムーズに進んでいても壁になって本当にそれでいいのという問い返しをしたり、その子に発言させたりして、授業を止めて全員落ちこぼれさせない授業を心掛ければならない、ということをお話しました。

ICTについても御意見をいただきましたが、デジタル教科書を使ったり、先生自

作のものを使うなど様々な工夫をしている学校がある一方、皆無の学校もありました。ICTを十分活用している学校を基準にして、もっと使用して欲しいこと、ICTを活用した授業の推進、なおかつ並列して、書いたり読んだりということを大切にしながら、ということをお話したところです。教育委員さんから設備等についても御意見をいただきましたので、教育委員会内部で検討していきたいと思っております。

日程第1 報告事項

報告事項2 「高松市立小学校教諭 盗撮による逮捕事案への対応について」

教育長から、高松市立小学校教諭 盗撮による逮捕事案の経過概要と対応について報告。

<質疑>

- 委員 あってはならない事案です。ほとんどの方が教育現場で熱心にされているのに、こういう事案が現場に与える負荷があまりに大きいです。今後、このような事案を起こさないで欲しいと思いますが、難しいと思います。安心安全という言葉があり、警察関係の方は安全安心と、安全を先に言いますが、学校現場もそうではありません。ごく身近な方や教職員とは違ったネットワークなどの仲間などは気づいていたのかもしれませんが、教職員現場で気づくには限界があると思います。周りの人が気づくことがあれば、それを拾い上げられたらいいですが、現実には難しいです。
- 委員 彼自身がそういう要素を持っていて、周囲の人もそれを感じていたのではないのでしょうか。日常生活を把握することは難しいですが、管理職にとって必要なことだと思いました。
- 委員 今回の報告を受けまして、保護者としても信じ難く、あってはならないことが実際に起きてしまったと思いました。先生が児童を撮影するということがどれ程、子ども達、保護者、周囲に精神的なダメージを与えるかということがあまり考えられていないと思います。

動画撮影機器を使用してどのような形で撮影したのか考えてみますと、例えばスマートフォンは撮影が可能ですが、学校現場で先生は就業中にスマートフォンを所持しているのか、携帯電話を含めて電子機器はどういった取扱いの規則になっているのか確認する必要を感じました。大企業では、就業中はスマートフォンをロッカーに入れておかなければならず、使用も所持も制限されています。また、採用の段階では、どのような性癖を持った人なのかを見極めるのは難しいため、形式的なところで、就業中は電子機器を持ち込ませないようにするなど、少しでも危険性を減らすことが重要です。今回直接は関係ないですが、今後の危険性をできるだけ排除するという観点から検討いただきたいです。傍目から見ると、スマートフォンを触っているだけで撮影されていると思う人もいるかもしれないので、信頼回復のためにも必要だと思います。

- 委員　　今回、低学年の児童が被害にあっていますが、特に低学年の児童は先生との信頼関係が大きいと思いますので、子どもの心のケアが大切です。また同じ学校に勤務する先生へのケアも十分にしたいです。もしも子ども達の映像がネットに流出した場合、人権にも関わりますので、様々なことに気を配り、各学校でも対応をしていただきたいと思います。
- 委員　　児童の水着の着替えに先生がその場にいる必要があるのでしょうか。更衣のときは先生は廊下で待機する、というような見直しを図ることも必要なのではないかと思います。危険性をできるだけ少なくするということにもつながります。
- 委員　　先程の携帯電話を持ち込まないということについて、放課後児童クラブでは携帯電話はロッカーに片づけることになっています。子どもが抜け出すなどの緊急時には持っていないと心配にはなりますが、持ち込まないという決まりになっていますので、学校においても就業時間中は持ち込まない方がいいのではないのでしょうか。
- 委員　　現状はどうなっていますか。
- 学校教育課長補佐　　就業中の携帯電話の使用は禁止していますが、生徒指導上の問題で連絡を取るという部分もありますので、所持までは規制していません。
- 委員　　生徒指導の先生は学校備品の携帯電話を使用して、個人の携帯電話は使用しない方がいいと思います。
- 委員　　低学年の子どもの水着の着替えに担任の男性の先生が立ち会っているということですか。

- 教 育 長 手のかかる子どもに対して、関わったりする必要がある場合もありますので、立ち会っています。
- 委 員 私は学校医をしているので健診に行きますが、診察の際、必ず養護の先生が立ち会うことになっています。普通に診察しても、子どもが家で保護者に違うニュアンスで話すと問題になりますので、リスクを避けるためにそうしています。実際の診察に関しても同様です。学校現場は無防備な感じがします。
- 教 育 長 貴重な意見をたくさんいただきました。教育委員会内部で相談いたしまして、できるものから対応していきたいと思います。こうして御指摘いただくと、脇の甘いところが多いと感じます。この件につきましては、教育委員の皆様にご報告してまいりますのでよろしくお願いいたします。

午前11時06分 閉会
